

2011年度 日本社会福祉学会関東部会研究大会

自由報告のご案内

□ 自由報告のスケジュール

■ 自由報告の主題・副題の確定 2月13日(月)

報告者は、確定した主題・副題、所属(正確に)をご連絡ください。

■ 自由報告要旨の提出 2月24日(金)

自由報告の要旨は、大会プログラムに掲載いたします。報告者は、報告原稿を下記の報告要旨作成要領にしたがって作成して、ご提出ください。

(1) 自由報告 3月10日(土)

(1) 報告会場

東洋大学白山キャンパス6号館(教室番号は追ってご連絡いたします)。

(2) 開始時刻

当日9:30より報告を開始します。当日9時10分まで受付に集合してください。

(3) 報告時間

- ① 研究報告部門(報告25分、質疑応答25分)
- ② 萌芽的研究報告部門(報告15分、質疑応答10分)
- ③ 実践報告部門(報告15分、質疑応答10分)

(4) 報告用資料・データと報告形式

当日追加資料を配付される方は、各自50部を目安として必要部数を作成の上、報告当日にご持参ください。

報告は、口頭報告となります。併せてPowerPointを使用される場合のパソコンは大会で準備いたします。事前に使用の旨をご連絡ください。

報告データは、USBフラッシュメモリーまたはCD-R(DVD-R)でご持参ください。OSはWindowsに限ります。なおレーザーポインター等をご使用になれる場合は、各自ご用意の上、ご持参ください。

□ 自由報告原稿の作成について

■ 報告要旨作成要領

(1) 要旨の様式

① 用紙サイズ・枚数

研究報告は縦置き A 4 版用紙に横書きで 2 枚、萌芽的研究報告及び実践報告は縦置き A 4 版用紙に横書きで 1 枚

② 余白：上下左右 2 5 mm

③ フォント

主題：12 ポイントゴシック 副題：10.5 ポイントゴシック 所属：9 ポイント明朝
氏名：10 ポイント明朝 会員番号：9 ポイント明朝 キーワード：9 ポイント明朝
見出し：10 ポイントゴシック 本文：9 ポイント明朝/50 字

(2) 記述内容

a.主題・副題、b.報告者の氏名・所属・会員番号（会員の場合のみ記載してください）、c.キーワード3つ、d.研究目的、e.研究の視点および方法、f.倫理的配慮、g.研究結果

- ① 要旨 1 枚目の上部に、上記の a.b.c を明記してください。
- ② ①の下部に、d.e.f.g を記載してください。
- ③ 臨床例等の記述にあたっては、プライバシーの保護、関係者の承諾等、日本社会福祉学会の研究倫理指針に従ってください。人名、地名、職場名、学校名などの固有名詞は使用せず、A 県、B 市、C さん、D 施設などと表記し、実際のイニシャルは使用しないでください。
- ④ 倫理的配慮が必要な研究は、必ず、日本社会福祉学会の研究倫理指針を参考に配慮の内容を記載してください。記載が不十分な場合は、報告できないことがあります。
- ⑤ ①～④の内容が不十分な場合は受け付けられません。

研究倫理指針については、日本社会福祉学会ホームページを参照下さい。

(<http://www.soc.nii.ac.jp/jssw/>)

原稿の提出等は下記あてに E-mail でお願い致します。

2011 年度日本社会福祉学会関東部会研究大会自由報告担当・高橋克典宛て
k2takahashi@me.com